

猛暑日のプレイに関する注意喚起のお願い

夏の暑さは、かつて私たちが経験したことのないレベルになってきております。

猛暑日や酷暑日の下でのラウンドは危険を伴う場合が予想されます。TJK 成田ビューゴルフコースでは安全管理の観点から、以下のヒートルールを設定させていただきます。

猛暑日にプレイをされる皆さまには、当コース・ルールに基づいてプレイ前のご自身の体調のセルフチェックをお願いすると共に、下記指針について、特段のご理解と遵守をお願い申し上げます。

記

1、猛暑日と酷暑日の判断（当コースとしての判断）

- ・ 当日コース内の規定位置にて暑さ指数計を設置し、1 時間ごとに暑さ指数（WBGT）を実測し、運営管理します。

※WBGT 指数は、気温だけでなく、湿度や風の有無によって数値が変わります。

- ・ ヒートルール適用時の期間【2026 年 7 月 22 日～2026 年 9 月 30 日】チェックインの際に全てのプレイヤーに【セルフチェックシート・WBGT 33 以上プレイ続行に関する誓約書】の記入をお願いします。

※WBGT 33 以上の場合、プレイの中止を推奨致します。

2、当コースの指針

1) 猛暑日、酷暑日のプレイ及び施設利用 2026 年 7 月 22 日～適用開始

○**猛暑日【WBGT31 以上】** マスター室前に「**赤色**」の表示

スループレイ・1.5 ラウンドは禁止と致します。

必ずスタート前にセルフメディカルチェックを行い、適正なタイミングで 5 分以上の休憩を取る。

○**酷暑日【WBGT33 以上】** マスター室前に「**紫色**」の表示

当日クラブ 実測 WBGT33 以上でカーナビより「WBGT33 以上の警報」を発信。

* ケース別：警報発信後のアクション

① スタート前にアラートが出た場合

プレイを希望する場合は自己責任でセルフプレイ。

② スタート後にアラートが出た場合

クラブとして、酷暑日のプレイは中止することを推奨しますがプレイ続行を希望する場合は自己責任でセルフにてプレイして頂きます。

○ 酷暑日（WBGT33 以上）のアラートを受信したら、体調を慎重に見極めて自身が「プレイ」を続行できるか否か、自己責任で判断をお願いします。

※但し、1組2名以上でのプレイのみ。1名でのプレイ続行は出来ません。

プレイ続行を希望する場合、スタート室からの指示とカート利用ルールを遵守し、体調と安全に十分配慮の上でプレイをお願いします。

- ご自身の安全の為、必ず複数名でプレイ下さい。
- お客様の熱中症リスクの軽減等も考慮し、コースの変更等、適宜ご案内をさせていただきます。

2) 猛暑に備え、クラブとして以下の準備をいたしますので、ご活用をお願いします。

① 製氷機をマスター室前 1 台設置します。

その他レストラン入り口にも氷や冷水をご用意しております。

② スタート前に麦茶とスポットクーラーを配置します。

③ ハウス及び売店にて冷たいお飲み物や、アイスなどを販売します。

3、プレイヤーの皆さんへ猛暑日・酷暑日に対する注意喚起

皆さんの健康状態の管理とプレイ可否判断は以下の点に留意。

- － **当日朝の体調がすぐれない時はプレイを中止。**途中で具合が悪くなった場合も勇気をもって中止することを強く推奨。
- － **水分補給を十分に行うこと。**スポーツ飲料が水分補給にはより効果的。
- － ドレスコードを遵守の上、できるだけ風通しの良い服装を。
ファン付きのベストは騒音等で迷惑がかかる恐れがあるため、同伴プレイヤーの了承を得た上で着用可。
- － **ハーフ 1 時間半以上も許容、休息（クールダウン）を取り無理せずプレイ。**
- － クラブハウスにカートが戻った際は体温冷却（クーラー、氷による指先の冷却等）を行い、ハーフ終了時には 10 分以上の休憩をとること。その他コース内で休憩を希望する場合はスタート室に連絡して後続組への配慮をする。
- － **脱水症状を引き起こす危険性が高まるため、アルコールは控える。**
- － **プレイ途中で気分が悪くなった場合はカートナビまたはご自身の携帯電話でスタート室にすぐに連絡すること。**

4、緊急時の対応

当クラブとして熱中症に対する対応を以下のようにすすめます。

- － 急病人の第一報を受けた場合、コース巡回車両が氷、AED を持参して急行します。

※カート道路を走行させていただきます。ご協力をお願いいたします。

- － 救助は、原則 2 名で行います。

- － クラブハウス内で休むことも可能ですが、判断に迷うときは、すぐに救急車を手配いたします。